

## ノリ養殖環境速報 KH-07-05 (播磨灘)

2025年12月11日 調査  
2025年12月12日 発行

### 【概況と今後の動向見込み】

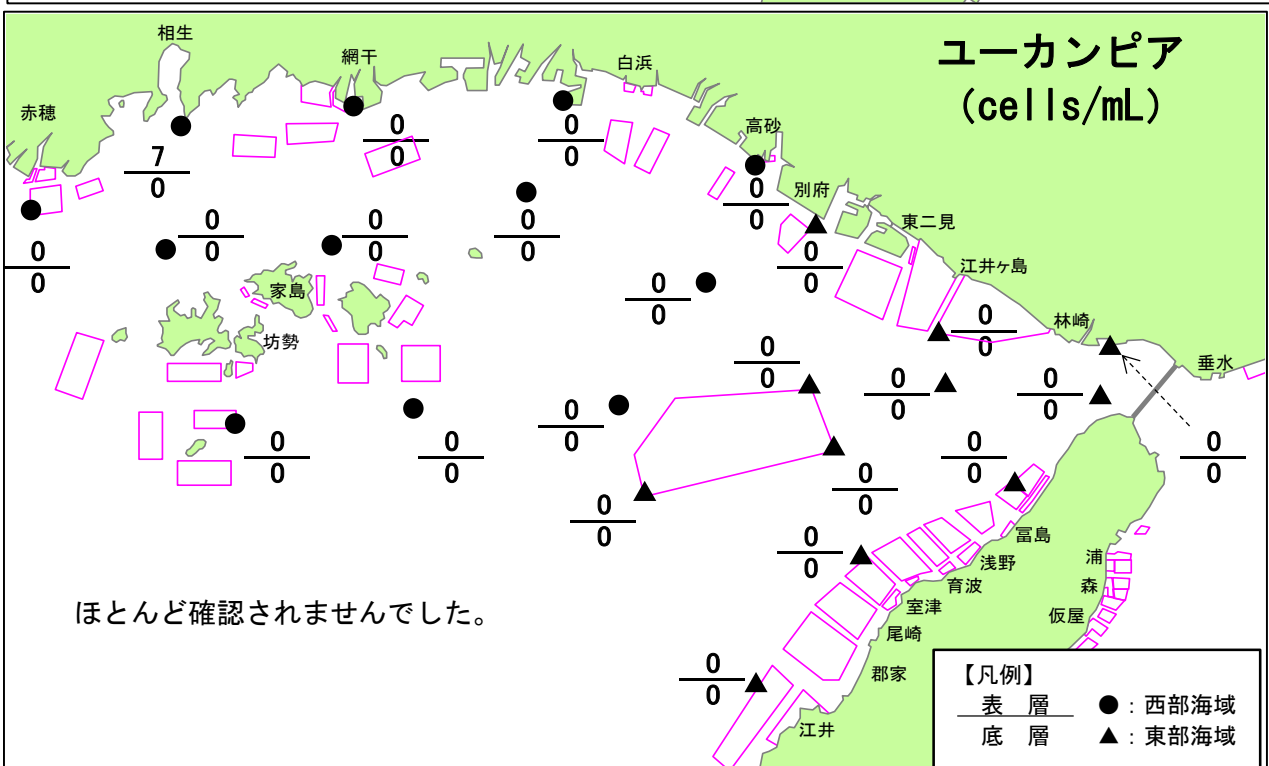
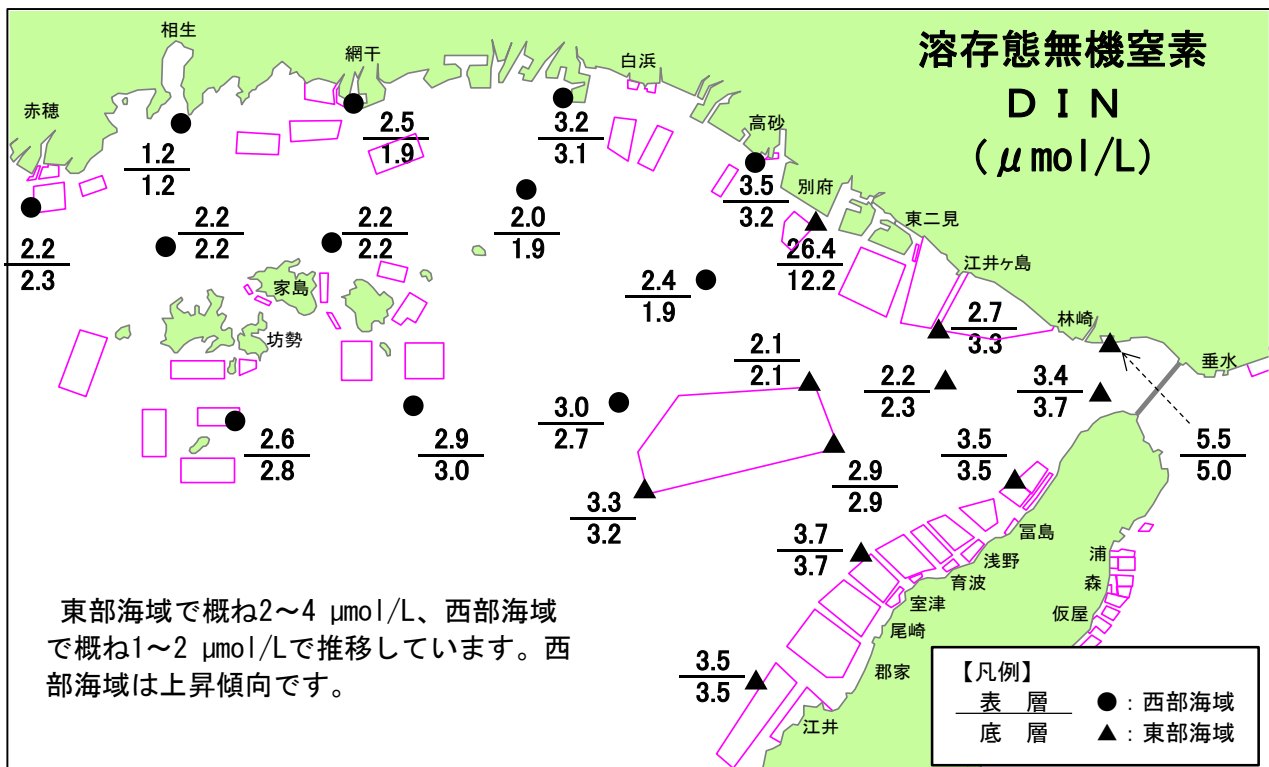
表層DIN濃度は東部海域で概ね2~4  $\mu\text{mol/L}$ 、西部海域で概ね1~2  $\mu\text{mol/L}$ で推移しています。大型珪藻のコスキノディスクス ワイレシーは東部海域ではやや増加、西部海域では減少しています。今後の海域の栄養塩濃度は現状維持程度と考えられます。

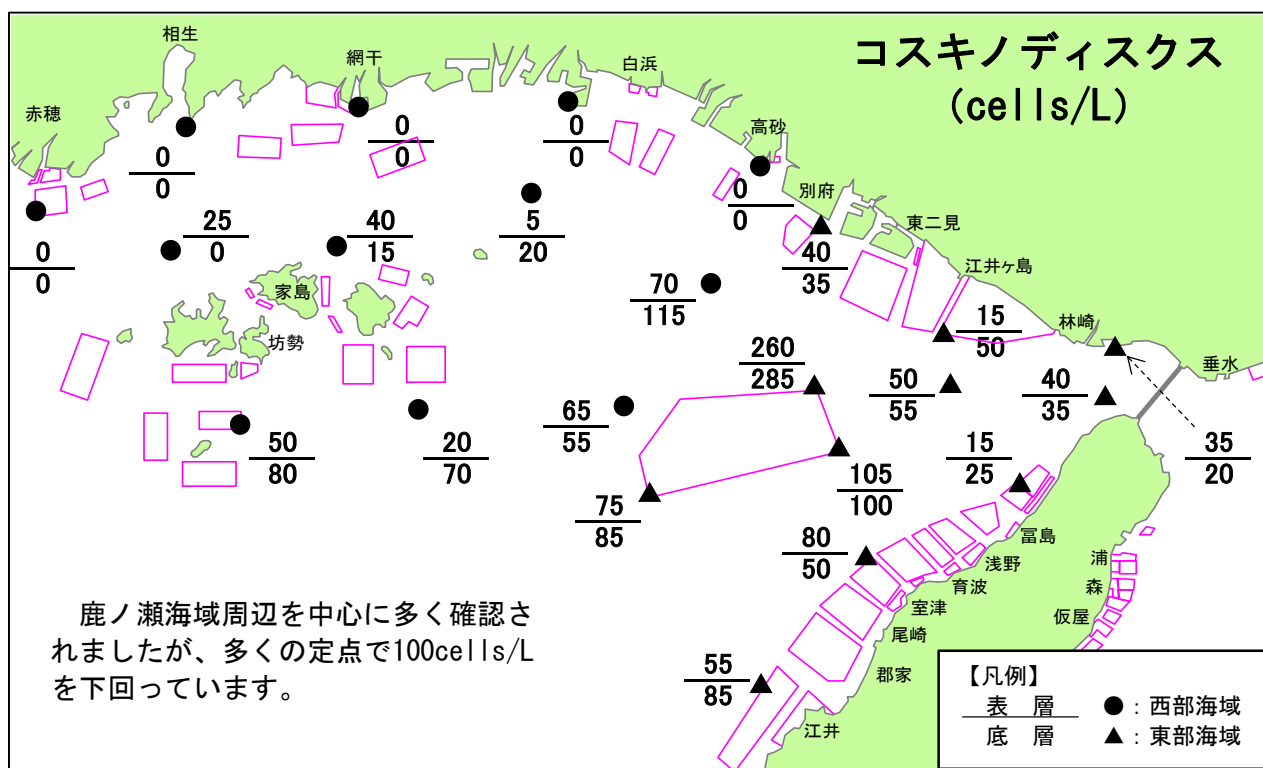
・兵庫県の情報：<https://www.hyogo-suigi.jp/ka/>  
・岡山県の情報：<https://www.pref.okayama.jp/page/966382.html>  
・香川県の情報：<https://www.pref.kagawa.lg.jp/suisanshiken/joho/din/din.html>

【次回】 2025年12月23日発行予定  
【参考】 栄養塩の単位  
 $\mu\text{mol/L} = \mu\text{g}\cdot\text{at/L} = \mu\text{M}$

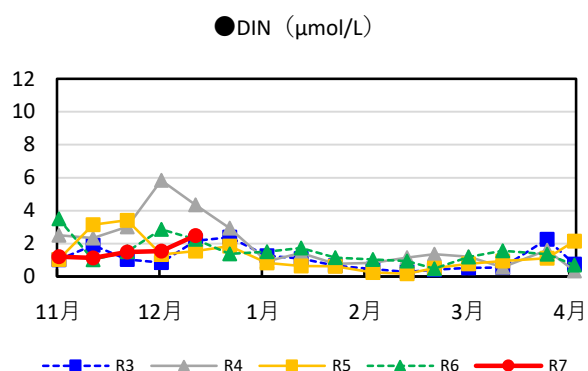
### 【表層水温(°C)】

白浜以西：13.3 ~ 15.0，家島諸島周辺：15.2 ~ 17.2，江井ヶ島・高砂周辺：14.5 ~ 16.6，  
明石海峡付近・西浦：16.5 ~ 16.8，鹿ノ瀬周辺：16.1 ~ 17.0

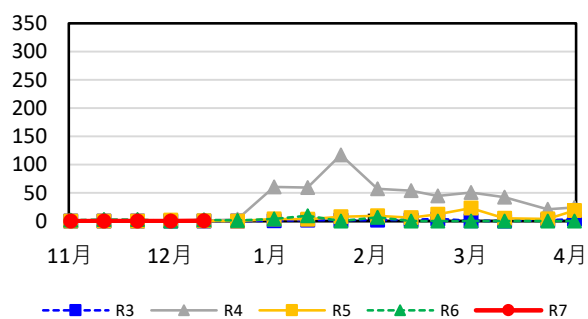




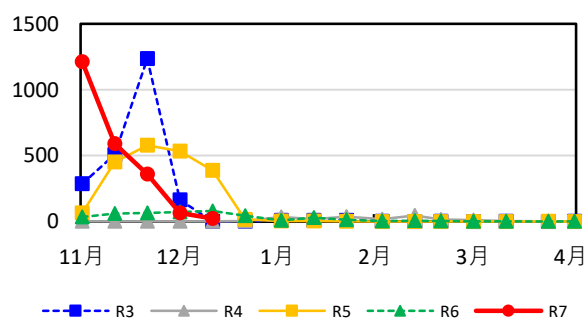
### 西部(●)12点 表層 平均値



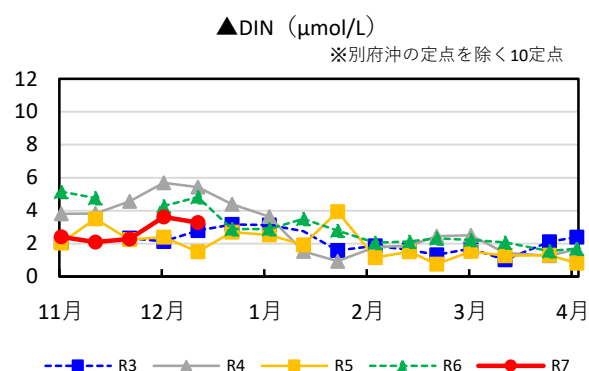
### ●ユーカンピア細胞密度 (cells/mL)



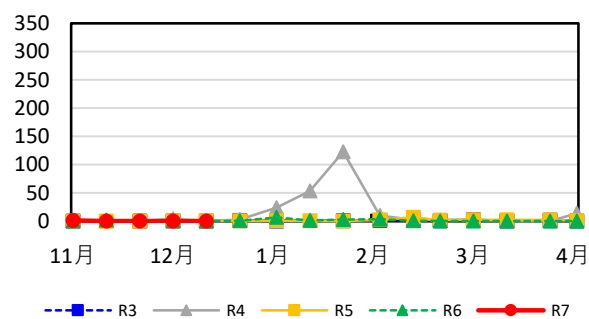
### ●コスキノディスクス細胞密度 (cells/L)



### 東部(▲)11点 表層 平均値



### ▲ユーカンピア細胞密度 (cells/mL)



### ▲コスキノディスクス細胞密度 (cells/L)

